

第41回

産婦人科漢方研究会学術集会 プログラム

ハイブリッド開催

日時

2022年9月4日(日)
9:00~16:00

漢方入門セミナー

2022年9月3日(土) 15:00~17:00

場所

ホテルグランヴィア京都

〒600-8216 京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル
JR京都駅中央口

※会場アクセスは、裏表紙をご覧ください。

A会場：5F 古今の間

B会場：5F 竹取の間

C会場：3F 源氏の間

会長

村上 節

滋賀医科大学

産科学婦人科学講座 教授

オンデマンド配信

●一般演題1~6 ●優秀演題賞ノミネート講演

配信期間 | 9月12日(月) 10:00~30日(金) 17:00

共催：産婦人科漢方研究会
株式会社ツムラ

©産婦人科漢方研究会ホームページ <https://www.k-kenkyukai.jp/sanfujinka/>

2022年度 産婦人科漢方研究会 世話人・顧問 一覧

代表世話人	高松 潔	(東京歯科大学市川総合病院)
常任世話人	加藤 聖子	(九州大学)
	木村 正	(大阪大学)
	横山 良仁	(弘前大学)
世話人	青木 大輔	(慶應義塾大学)
	牛嶋 公生	(久留米大学)
	岡田 英孝	(関西医科大学)
	梶山 広明	(名古屋大学)
	加藤 友康	(国立がん研究センター中央病院)
	加藤 育民	(旭川医科大学)
	川名 敬	(日本大学)
	工藤 美樹	(広島大学)
	小林 裕明	(鹿児島大学)
	小林 陽一	(杏林大学)
	笹川 寿之	(金沢医科大学)
	佐藤 豊実	(筑波大学)
	杉山 隆	(愛媛大学)
	武田 卓	(近畿大学)
	中島 彰俊	(富山大学)
	西 洋孝	(東京医科大学)
	馬場 長	(岩手医科大学)
	増山 寿	(岡山大学)
	宮坂 尚幸	(東京医科歯科大学)
	村上 節	(滋賀医科大学)
	八重樫 伸生	(東北大学)
	若槻 明彦	(愛知医科大学)
顧問	井坂 恵一	(東京医科大学)
	苛原 稔	(徳島大学)
	吉川 史隆	(大同病院)
	古山 将康	(石切生喜病院)
	齋藤 滋	(富山大学)
	杉山 徹	(聖マリア病院)
	千石 一雄	(旭川医科大学)
	平松 祐司	(岡山市立市民病院)
	深澤 一雄	(上都賀総合病院)
	藤井 知行	(山王病院)
	森重 健一郎	(大阪急性期・総合医療センター)

参加者の皆さまへ

1. 参加申込みについて

事前参加登録が必要です。

参加登録方法

〈参加登録期間〉

7月1日(金)～9月30日(金) (オンデマンド配信終了時)

産婦人科漢方研究会学術集会ホームページから参加登録
<https://www.k-kenkyukai.jp/sanfujinka/>



必要事項をご入力して下さい



事前決済をお済ませ下さい



決済完了後に、ご登録いただいたメールアドレスへ登録完了メールが届きます。
※開催1週間前を目途に、Web視聴に関するご案内メールを送信する予定です。



2. 参加費

会 員

5,000円 (参加費1,000円、研究会年会費4,000円)
名誉会員、顧問は参加費1,000円のみ

会 員 (学生)

無料

非 会 員

7,000円 当日の入会可能

お支払い方法

カード決済のみとなります。

決済可能カード | VISA/Master Card/American Express/Diners Club/JCB

- 参加登録後の取り消しは、お受けいたしかねます。お支払いいただいた参加登録費は理由の如何に関わらず返金いたしませんので、二重払いにご注意下さい。
- 領収書は、会員ページからダウンロードをして下さい。
- 事情によりお手続きが困難な方は、最終ページに記載している事務局までご連絡下さい。

3. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学術集会事務局側が認めた場合以外、禁止となります。

4. 託児室について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第41回産婦人科漢方研究会学術集会では、託児室の設置を行いません。何卒、ご理解・ご協力の程よろしくをお願いいたします。

5. その他

新型コロナウイルスの感染状況等によりプログラムが変更になる場合もございます。適宜、HPにてアナウンスして参りますのでご確認ください。

座長の皆様へ

講演座長の受付はございません。担当セッション開始10分前までに、会場内の次座長席に必ずお着き下さい。

演者の皆様へ

1) 演者の皆様へのご注意

※当日、リモートでの発表をご希望の先生は、事務局までご連絡下さい。

第41回産婦人科漢方研究会学術集会講演会場のスクリーンは各会場にあわせたサイズの1面です。なお、スライドのサイズは、16：9にて作成して下さい。

講演開始60分前までに、発表データをPC受付(5F受付近く)にお持ちになり試写を行って下さい。

- 1) 演者は前のセッション開始後、会場内の次演者席に必ずお着き下さい。
- 2) 各セッションの講演時間は以下の通りです。
- 3) 優演題賞ノミネート講演の演者は、自身の発表終了後も、表彰式終了まで会場内で待機して下さい。

一般演題および 優秀演題賞ノミネート講演	講演 6 分 質疑 3 分
教育セミナー	60分

特別講演	40分
ワークショップ	基調講演 20分 指定講演 15分 討論 15分

※ワークショップは質疑時間に座長・演者での討論を行います

2) PC発表に関するご注意

(1) PC受付について

- ① 1. USBメモリ、2. CD-R(RW不可)、3. パソコン本体のうち、いずれかの形で発表データをお持ち込み下さい。
- ② 発表の60分前までに、PC受付にて発表データの受付と試写を済ませて下さい。PCをお持ち込みの方も、60分までにPC受付へお越しいただき、外部出力確認をお願いいたします。
- ③ ファイル名は、【演題番号・演者名.pptx】として下さい。
- ④ スライドのサイズは、16：9にて作成して下さい。

(2) USBメモリ、またはCD-R(RW不可)をお持ち込みの方への注意事項

- ① ソフトは、以下のものをご使用下さい。Windows 版PowerPoint 2007/2010/2013/2016
※動画ファイルをご使用の方、Macintoshをご使用の方はPCをお持ち込み下さい。
- ② フォントはOS標準のもののみご使用下さい。
- ③ 発表者ツール(演台モニターにスピーチ原稿を映す)は使用できません。

(3) ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- ①バックアップとして、必ずメディア (USBメモリ、CD-R) もご持参下さい。
- ②画面の解像度は、XGA (1,024×768) をお願いいたします。
- ③PC受付にて映像の出力チェック後、発表者ご自身で会場内のオペレーター席へ発表の30分前までにお持ち下さい。※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。
- ④プロジェクターとの接続ケーブルの端子は、HDMIまたはミニDsub-15ピンです。PCによっては専用のコネクタが必要となりますので、必ずお持ち下さい。
※特に最近の小型PCは、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ⑤スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
- ⑥コンセント用電源アダプタを必ずご持参下さい。
※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

(4) PC操作のご案内

画面の操作はご自身で行っていただきます。演台にはキーボードとマウス、およびモニターがセットされています。PC受付にて担当者が操作方法を説明します。

(5) PC受付 オープン時間

9月4日 (日) 8:00 ~ 13:50 5F受付付近

3) 演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は、以下の通りといたします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド (第2スライド) に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べて下さい。

利益相反状態にある場合のひな形

第41回産婦人科漢方研究会学術集会 利益相反状態の開示 筆頭演者氏名: ○○ ○○ 所 属: △△△産婦人科
私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。 役員・顧問職/寄付講座所属 ○○製薬株式会社 講演料など □□製薬株式会社 研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ

利益相反状態にない場合のひな形

第41回産婦人科漢方研究会学術集会 利益相反状態の開示 筆頭演者氏名: ○○ ○○ 所 属: △△△産婦人科
私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。

講演要旨および英文抄録について

一般演題、優勝演題賞ノミネート講演、特別講演、ランチョンセミナーの講演要旨および英文抄録を本会研究誌『産婦人科漢方研究のあゆみ』に掲載しますので、必ず期日までに出版社 (診断と治療社) まで提出して下さい。なお、作成方法の詳細は追って演者にお知らせいたします。

第41回産婦人科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

A会場 5F 古今の間		B会場 5F 竹取の間	
9:00	開会の辞	9:00	開会の辞
9:05	9:05～10:08 一般演題 1 (A-1～A-7)《7演題》 座長：増山 寿 (岡山大学)	9:05	9:05～10:08 一般演題 2 (B-1～B-7)《7演題》 座長：小林 裕明 (鹿児島大学)
10:08	休憩	10:08	休憩
10:13	10:13～11:07 一般演題 4 (A-8～A-13)《6演題》 座長：岡田 英孝 (関西医科大学)	10:13	10:13～11:07 一般演題 5 (B-8～B-13)《6演題》 座長：森重 健一郎 (大阪急性期・総合医療センター)
11:07	休憩	11:07	一般演題は 後日オンデマンド配信
11:12	11:12～12:06 優秀演題賞ノミネート講演 (N-1～N-6)《6演題》 座長：木村 正 (大阪大学) 梶山 広明 (名古屋大学)		
12:06	休憩(弁当配布)		
12:20	12:20～13:20 教育セミナー 座長：村上 節 (滋賀医科大学) 演者：前島 裕子 (福島県立医科大学) 「漢方薬とオキシトシン～心身一如～」		
13:20	休憩(弁当片付け)		
13:35	13:35～14:15 特別講演 座長：高松 潔 (東京歯科大学市川総合病院) 演者：黒岩 祐治 (神奈川県知事) 「未病と漢方」		
14:15	総会		
14:25	優秀演題賞表彰式		
14:30	休憩		
14:35	14:35～15:55 P ワークショップ (WS-1～WS-4)《4演題》		
15:55	閉会の辞		
16:00			

P：専門医機構の領域講習 申請中
※単位登録は、閉会後にお願いいたします。

C会場

3F 源氏の間

9:00

9:05

開会の辞

9:05～10:08

一般演題3

(C-1～C-7)《7演題》

座長：笹川 寿之（金沢医科大学）

10:08

休憩

10:13

10:13～11:07

一般演題6

(C-8～C-13)《6演題》

座長：武田 卓（近畿大学）

11:07

一般演題は
後日オンデマンド配信

第41回産婦人科漢方研究会学術集会プログラム

開会の辞

滋賀医科大学 村上 節

9:00～9:05

A会場 一般演題セッション1

座長 岡山大学 増山 寿

9:05～10:08

A-1. 妊婦の上部消化器症状に対して茯苓飲が奏効した6症例の検討

土浦協同病院¹⁾、かしの葉レディースクリニック²⁾、つくばセントラル病院³⁾、東邦大学薬学部⁴⁾

○松岡 竜也¹⁾、岡村 麻子²⁾³⁾⁴⁾、鰐田 芙実子¹⁾、東出 凌¹⁾、野間 友梨子¹⁾、竹谷 陽子¹⁾
西田 慈子¹⁾、北野 理絵¹⁾、塚田 貴史¹⁾、市川 麻以子¹⁾、遠藤 誠一¹⁾、坂本 雅恵¹⁾
島袋 剛二¹⁾

A-2. 漢方薬が陣痛発来に有効であった2症例

総合相模更生病院 産婦人科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾、星空クリニック³⁾
総合相模更生病院 薬剤部⁴⁾

○山本 伸一¹⁾²⁾、水原 浩²⁾³⁾、勝沼 潤子¹⁾、内田 能安¹⁾、小井戸 茂¹⁾、村上 優¹⁾
稲葉 健二郎⁴⁾、草鹿砥 宗隆²⁾、熊谷 由紀絵²⁾、小菅 孝明²⁾

A-3. 長期入院中のこむら返り(下腿筋痙攣)に漢方薬が奏功した切迫早産妊婦の1例

名寄市立総合病院 産婦人科¹⁾、旭川医科大学 産婦人科講座²⁾

○竹内 肇¹⁾、加藤 育民²⁾

A-4. 帝王切開術後の皮膚トラブルに対する漢方薬治療

札幌白石産科婦人科病院¹⁾、札幌医科大学麻酔科²⁾

○武田 智幸¹⁾、谷垣 衣理¹⁾、明石 英史¹⁾、渡辺 廣昭²⁾

A-5. 駆瘀血剤に補剤を追加し、良好な転帰を得た胎盤遺残の1例

香川大学医学部附属病院

○山本 健太、塩田 敦子、金西 賢治

A-6. 当院におけるRPOCに対する駆瘀血剤投与症例の検討

大津赤十字病院

○藤田 浩平、高折 彩、家村 洋子、中村 彩加、星本 泰文、多賀 敦子、金 共子

A-7. 悪露貯留に伴う産後子宮復古不全に対する駆瘀血剤の効果：非ランダム化比較試験

浮田クリニック

○浮田 真吾、浮田 祐司、浮田 美里、山口 菜津子、浮田 恵、浮田 徹也

B-1. 更年期女性の動悸に関する苓桂朮甘湯の効果に関する検討慶應義塾大学医学部 産婦人科¹⁾、慶應義塾大学医学部 漢方医療センター²⁾、東京都済生会中央病院 産婦人科³⁾○横田 めぐみ¹⁾、椎名 美季¹⁾、大野 あゆみ¹⁾、谷本 慧子¹⁾、堀場 裕子²⁾、弟子丸 亮太³⁾
田中 守¹⁾、青木 大輔¹⁾**B-2. イライラを訴える更年期女性に対する抑肝散の他症状への効果**

東京歯科大学市川総合病院

○小川 真里子、柏崎 奏絵、白橋 真由、樋口 敦彦、橋本 志歩、杉山 重里、田島 恵
高松 潔**B-3. 更年期のブレインフォグ症状に漢方薬が奏功した2症例**香川大学医学部健康科学¹⁾、香川大学医学部附属病院周産期科女性診療科²⁾○塩田 敦子¹⁾²⁾、山本 健太²⁾、新田 絵美子²⁾、金西 賢治²⁾**B-4. ホルモン補充療法等に桂枝加朮附湯(TJ-18)の併用で
冬季に増悪する更年期の手指関節痛に軽快を認めた2例**

長野県立病院機構 長野県立木曽病院

○吉岡 郁郎、藤岡 磨里奈、浅香 亮一、三橋 祐布子

B-5. 倦怠感治療の決め手になった「裏寒」の所見と処方の検討

新潟大学医歯学総合病院

○高田 杏奈、上田 遥香、大桃 俊幸、菖野 悠里子、為我井 加菜、関根 正幸

B-6. 外陰部せつ、ように対する排膿散及湯の使用経験

共立習志野台病院

木下 哲郎

B-7. 子宮動脈塞栓術後の子宮筋腫の自然排出に漢方薬が有用であった2症例つくばセントラル病院¹⁾、かしの葉レディースクリニック²⁾、東邦大学薬学部³⁾筑波大学附属病院総合診療科⁴⁾、筑波大学産科・婦人科⁵⁾○佐々木 怜子¹⁾、岡村 麻子¹⁾²⁾³⁾、蒲田 郁¹⁾、辻本 夏樹¹⁾、中村 優子¹⁾⁵⁾、小倉 絹子¹⁾⁵⁾
田中奈美¹⁾、柴田 衣里¹⁾、長田 佳世¹⁾、玉野 雅裕⁴⁾、加藤 士郎⁴⁾、佐藤 豊実⁵⁾**C-1. リスク低減卵管卵巣摘出術後の更年期症状に対する漢方療法についての検討**東京医科歯科大学 産婦人科¹⁾、東京医科歯科大学 茨城県地域産科婦人科学講座²⁾○大島 乃里子¹⁾、尾臺 珠美¹⁾²⁾、若菜 公雄¹⁾、寺内 公一¹⁾²⁾、宮坂 尚幸¹⁾

C-2. 女性の精神症状に漢方薬を使用した10症例

慶應義塾大学医学部 産婦人科¹⁾、静岡市立清水病院 産婦人科²⁾、東京都済生会中央病院 産婦人科³⁾
慶應義塾大学医学部 漢方医学センター⁴⁾

○谷本 慧子¹⁾²⁾、横田 めぐみ¹⁾、椎名 美季¹⁾、大野 あゆみ¹⁾、西尾 浩¹⁾、弟子丸 亮太³⁾
岩田 卓¹⁾、堀場 裕子⁴⁾、青木 大輔¹⁾

C-3. 不眠と漢方薬

鹿児島大学医学部保健学科成育看護学講座¹⁾、鹿児島大学医学部産婦人科²⁾、鹿児島大学病院漢方診療センター³⁾

○沖 利通¹⁾²⁾³⁾、内田 那津子²⁾、唐木田 智子²⁾、崎濱 ミカ²⁾、沖 知恵²⁾、小林 裕明²⁾
網谷 真理恵³⁾、網谷 東方³⁾、鈴木 甫³⁾、浅川 明弘³⁾

C-4. 婦人科領域での耳鳴を含む聴覚異常感症治療における漢方薬の役割

東海大耳鼻咽喉科

○五島 史行、濱田 昌史、大上 研二

C-5. 「私は昔から～が弱いのです」を虚証と捉え、アレルギー体質改善を得た漢方薬投与症例の経験

東北大学病院

○大澤 稔、羽根田 健、八重樫 伸生

C-6. 帰脾湯および加味帰脾湯エキス製剤(医療用)の使用経験

南森町レディースクリニック¹⁾、亀田総合病院 東洋医学診療科²⁾、石切生喜病院 婦人科 名誉院長³⁾
近鉄グループ総合健康管理センター 大阪健康管理センター⁴⁾、かげやま医院⁵⁾

○中井 恭子¹⁾、平井 光三¹⁾、堀江 延和²⁾、古山 将康³⁾、今中 基晴⁴⁾、蔭山 充⁵⁾

C-7. 産褥期の精神不安に対する加味帰脾湯の有効性の検討

大阪公立大学大学院医学研究科女性生涯医学

○福田 恵梨子、栗原 康、川島 皓雄、中本 江美、藤東 温子、吉田 智弘、小西 菜普子
瀬尾 尚美、末光 千春、田原 三枝、羽室 明洋、三枚 卓也、橘 大介

休憩

10:08~10:13

A会場 一般演題セッション4

座長 関西医科大学 岡田 英孝

10:13~11:07

A-8. 抗菌薬にて治癒しない慢性子宮内膜炎に対して漢方薬が奏功した2例

滋賀医科大学 産科学婦人科学講座¹⁾、奈良県立医科大学 産婦人科学講座²⁾

○松田 淑恵¹⁾、辻 俊一郎¹⁾、北澤 純¹⁾、森宗 愛菜¹⁾、花田 哲郎¹⁾、竹林 明枝¹⁾
木村 文則²⁾、村上 節¹⁾

A-9. 不妊治療中の妻の漢方治療中、極度の便秘の夫の同時治療が奏功した症例

HORACグランフロント大阪クリニック¹⁾、岐黄会 西本クリニック²⁾

○浅井古元 淑子¹⁾²⁾、森本 義晴¹⁾、西本 隆²⁾

A-10. 難治性不妊症患者の漢方医学的背景と漢方薬の治療経験

厚生連高岡病院産婦人科¹⁾、富山大学産科婦人科学²⁾、あいARTクリニック³⁾、女性クリニックWe富山⁴⁾

○米澤 理可¹⁾²⁾、副田 翔³⁾、副田 善勝³⁾、鮫島 梓²⁾⁴⁾、中川 俊信¹⁾、中島 彰俊²⁾

A-11. 非西洋薬の熟眠に対する有用性——卵子の活性化に繋がる期待

あべじゅん婦人科

阿部 純

A-12. 参考剤を中心とした漢方治療が、 食思不振と冷え症を伴う低体重の管理に有効であった1例

国立病院機構東京医療センター 産婦人科¹⁾、医療法人社団誠馨会 千葉中央メディカルセンター 和漢診療科²⁾

○安達 将隆¹⁾²⁾、地野 充時²⁾、山下 博¹⁾

A-13. ジエノゲスト内服に伴う精神症状に対する漢方薬の使用経験

札幌医科大学産婦人科学講座¹⁾、朋佑会札幌産科婦人科²⁾

○磯山 響子¹⁾、佐野 敬夫²⁾、水柿 祐子²⁾、郷久 晴朗²⁾、郷久 鉦二²⁾、齋藤 豪¹⁾

B会場 一般演題セッション5

座長

大阪急性期・総合医療センター 森重 健一郎

10:13~11:07

B-8. 外陰潰瘍に対する漢方薬が有効と判断した1例

共立習志野台病院

木下 哲郎

B-9. HPVハイリスク群陽性の子宮頸部細胞診異常に対する生薬製剤の効果

岐阜県総合医療センター 産婦人科¹⁾、岐阜県総合医療センター 東洋医学科²⁾

佐藤 泰昌¹⁾²⁾

B-10. PARP阻害剤に誘導される血小板数減少に対する漢方薬の使用経験

東北大学病院 産婦人科¹⁾、東北大学病院 漢方内科²⁾

○永井 智之¹⁾、大澤 稔¹⁾²⁾、橋本 栄文¹⁾、羽根田 健¹⁾、島田 宗昭¹⁾、八重樫 伸生¹⁾

B-11. 婦人科癌患者におけるTC療法によるしびれに対する牛車腎気丸の使用経験

大阪公立大学医学部産婦人科¹⁾、かげやま医院²⁾

○野田 拓也¹⁾、福田 武史¹⁾、内倉 慧二郎¹⁾、栗津 祐一郎¹⁾、南野 成則¹⁾、今井 健至¹⁾
山内 真¹⁾、笠井 真理¹⁾、市村 友季¹⁾、安井 智代¹⁾、蔭山 充²⁾、角 俊幸¹⁾

B-12. 婦人科悪性腫瘍におけるリンパ節郭清後の下肢リンパ浮腫に対する 五苓散の治療効果

名古屋大学大学院医学系研究科

○藤本 裕基、芳川 修久、吉原 雅人、玉内 学志、横井 暁、池田 芳紀、新見 薫、梶山 広明

B-13. 卵巣がん終末期のがん性腹水に対して漢方薬とCARTで対応した1例

岡山市民病院産婦人科¹⁾、女性と家族のクリニック²⁾

○徳毛 敬三¹⁾、大道 千晶¹⁾、根津 優子¹⁾、佐々木 佳子¹⁾、平松 祐司¹⁾、奥田 博之²⁾

C会場 一般演題セッション6

座長 近畿大学 武田 卓

10:13~11:07

C-8. 切診にてくすぐったさを認める月経前症候群・月経困難症に 建中湯類が有用であった2症例

医療法人光和会 荻野医院

須藤 敦夫

C-9. 月経前症候群・月経前不快気分障害に対する漢方薬の効果と検討

慶應義塾大学医学部 産婦人科¹⁾、静岡市立清水病院 産婦人科²⁾、東京都済生会中央病院³⁾

○大野 あゆみ¹⁾、横田 めぐみ¹⁾、椎名 美季¹⁾、谷本 慧子²⁾、西尾 浩¹⁾、弟子丸 亮太³⁾
岩田 卓¹⁾、青木 大輔¹⁾

C-10. 『帯下病』である月経周辺期の諸症状に対する柴胡桂枝乾姜湯の使用経験

甲府共立病院

○鶴田 統子、深澤 喜直、松上 まどか、林 怜、西村 史朋

C-11. 月経前に出現する喘息と浮腫に対する木防已湯の一症例

朋佑会札幌産科婦人科

佐野 敬夫

C-12. 乳腺症に漢方薬が奏功した一例

近江八幡市立総合医療センター 産婦人科¹⁾、日野記念病院 婦人科²⁾

○草場 紗智子¹⁾、垣淵 晃代¹⁾、大西 拓人¹⁾、前田 倫子¹⁾、岡田 奈津実¹⁾、竹川 哲史¹⁾
松島 洋¹⁾、小野 哲男¹⁾、高橋 健太郎²⁾

C-13. 月経前症候群と診断した更年期ならびにその周辺女性患者の病態(証)に関する検討 ～更年期障害患者/片頭痛患者との比較を中心に～

牧田産婦人科医院¹⁾、甲南医療センター脳神経内科²⁾、千船病院産婦人科³⁾、立岡神経内科⁴⁾
富永病院神経内科⁵⁾、中村記念病院神経内科⁶⁾、甲南医療センター小児科⁷⁾、近畿大学遺伝子診療部⁸⁾

○牧田 和也¹⁾、北村 重和²⁾、稲垣 美恵子³⁾、立岡 良久⁴⁾、團野 大介⁵⁾、仁平 敦子⁶⁾
井潤 茎子⁷⁾、西郷 和真⁸⁾

休憩

11:07~11:12

N-1. 子宮内膜症モデルマウスにおける妊孕性に対する当帰芍薬散の効果

東京大学医学部附属病院 女性診療科産科

○牧 瑛子、泉 玄太郎、甲賀 かをり、モハメド エルツエルビニ エルシャル、佐竹 絵里奈
竹内 亜利砂、真壁 友子、田口 歩、平田 哲也、大須賀 穰

N-2. 卵巣摘出マウスにおける漢方薬の骨減少抑制効果

関西医科大学医学部衛生・公衆衛生学講座¹⁾、関西大学化学生命工学部²⁾○村上 由希¹⁾、方 軻¹⁾、木村 貴博¹⁾²⁾、下埜 敬紀¹⁾、神田 靖士¹⁾、西山 利正¹⁾N-3. 甘麦大棗湯は交感神経活性を抑えるか
～クロスオーバー比較パイロット研究～京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野¹⁾、二宮レディースクリニック²⁾○池田 裕美枝¹⁾²⁾、二宮 典子²⁾

N-4. 肩こりに二朮湯を投与した12例の検討

岡山市市民病院産婦人科¹⁾、女性と家族のクリニック²⁾○徳毛 敬三¹⁾、大道 千晶¹⁾、根津 優子¹⁾、佐々木 佳子¹⁾、平松 祐司¹⁾、奥田 博之²⁾N-5. 多嚢胞性卵巣患者の生殖補助医療(ART)における
漢方薬の短期的投与効果の検討IVF 大阪クリニック¹⁾、HORACグランフロント大阪クリニック²⁾○福田 愛作¹⁾、菊川 忠之¹⁾、森本 義晴²⁾N-6. 13年間連日服用した消炎解熱鎮痛剤が漢方治療にて
1か月で不要となった不妊治療患者の1例北里大学東洋医学総合研究所¹⁾、松本レディースリプロダクションオフィス²⁾森 裕紀子¹⁾²⁾

休憩

12:06~12:20

漢方薬とオキシトシン～心身一如～

福島県立医科大学 病態制御薬理医学講座

前島 裕子

休憩

13:20~13:35

A会場 特別講演

座長

東京歯科大学市川総合病院 高松 潔

13:35～14:15

未病と漢方

神奈川県知事

黒岩 祐治

総会

司会

東京歯科大学市川総合病院 高松 潔

14:15～14:25

優秀演題賞 表彰式

滋賀医科大学 村上 節

14:25～14:30

休憩

14:30～14:35

A会場 ワークショップ

座長

九州大学 加藤 聖子 近畿大学 武田 卓

14:35～15:55

※専門医機構の領域講習対象セッション

基調講演

WS-1. 隠れ我慢に関する実態調査

メンタルレスキュー協会理事長

下園 壮太

WS-2. イライラに対する漢方治療について

関西医科大学総合医療センター 産婦人科 漢方外来

梶本 めぐみ

WS-3. 冷えの漢方治療

滋賀医科大学 麻酔学講座

中西 美保

WS-4. 『調子どう?』から考える漢方処方

二宮レディースクリニック

二宮 典子

閉会の辞

東京歯科大学市川総合病院 高松 潔

15:55～16:00

特別
企画

第41回産婦人科漢方研究会学術集会

産婦人科医初学者対象 漢方入門セミナー

当番世話人：村上 節 先生

滋賀医科大学産科学婦人科学講座 教授

■ 開催日時

2022年9月3日(土) 15:00-17:00

■ 開催場所

ホテルグランヴィア京都

〒600-8216

京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR京都駅中央口

■ 座長

浮田 徹也 先生 浮田クリニック

■ 講師

千福 貞博 先生 センブクリニック

江川 美保 先生 京都大学大学院医学研究科
婦人科学産科学

蔭山 充 先生 かげやま医院

山崎 武俊 先生 洛和会音羽リハビリテーション病院
内科

中西 美保 先生 滋賀医科大学 麻酔学講座

■ 参加費

2,000円

(テキスト代などを含む)

日本専門医機構産婦人科領域講習(2単位)申請中
※e医学会カードを忘れずにご持参ください。
※日本産婦人科医会・研修参加証(医会シール)の取得はできません。

■ 定員(申込み順)

男性 20名 女性 20名

■ 申し込み開始日

7月1日(金)

■ 申込み方法

産婦人科漢方研究会HPより、ご登録をお願いいたします。
<https://www.k-kenkyukai.jp/sanfujinka/>



■ プログラム 司会：浮田 徹也 先生

15:00

■浮田 徹也 先生 開会の辞

15:05

■千福 貞博 先生(30分)

漢方概論

～四診の解説・腹診を中心に～

■江川 美保 先生(30分)

難治性PMS症例への

漢方療法を通して再考する

包括的ヘルスケアの考え方

16:05

■蔭山 充 先生

■山崎 武俊 先生

■中西 美保 先生

腹診実技指導

※男女各20名ずつの4グループにて実施

16:50

質疑応答

17:00

会場へのご案内



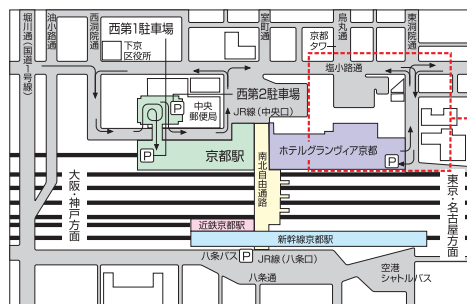
お車でお越しの場合

- 東京・名古屋方面から
名神高速道路、京都東ICを出て国道1号線を京都市街方面へ
- 大阪・広島方面から
名神高速道路、京都南ICを出て国道1号線を京都市街方面へ

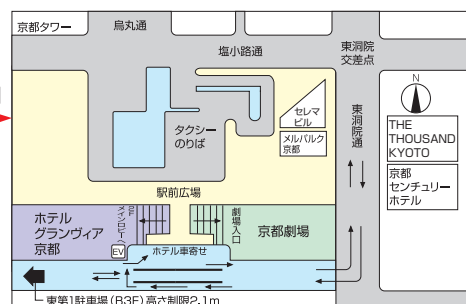
電車でお越しの場合

- JR東海道新幹線
新幹線中央改札口を出て、右折し、南北自由通路を直進してください。
右手エスカレーターより、ホテル和食レストラン街を通り、ロビーへお越しください。
- JR
中央改札口より正面右側エスカレーターを上がり、2階ロビーへお越しください。
ホテルのメインロビーは1階ではなく2階にございます。
西改札口より右折し南北自由通路を進み、右手エスカレーターより、
ホテル和食レストラン街を通り、ロビーへお越しください。
- 近鉄
近鉄中央改札口を出て左折し、南北自由通路を直進してください。
- 地下鉄
JR中央口側エスカレーターを上がり、2階ロビーへお越しください。

駐車場のご案内



拡大図



ホテルグランヴィア京都

〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR京都駅中央口 TEL:075-344-8888

本学術集会に関するお問い合わせ

第41回産婦人科漢方研究会学術集会 共催事務局

株式会社ツムラ 学術企画部内

Mail: sanfujinka@mail.tsumura.co.jp

ツムラお客様相談窓口

TEL:0120-329-970 (9:00-17:30 平日のみ)

新型コロナウイルス感染症の感染防止徹底のため、連絡事務局ではテレワークを実施しております。
たいへんお手数ではございますが、当面の間、ご連絡いただきます際には、
E-mailにてお問合せいただきますよう、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。